

ハンズオンコースの内容を立体的な“3Dイラスト”で紙面上に再現!

3Dイラストで見る ペリオドンタル プラスチックサージェリー

天然歯編

エビデンスに基づいた切開・剥離・縫合



監著

中田光太郎 / 木林博之

著者

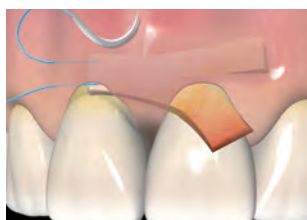
岡田素平太 / 小田師巳 / 園山 亘 / 山羽 徹

本書は、2016年に大好評を博した『エビデンスに基づいたペリオドンタルプラスチックサージェリー イラストで見る拡大視野での臨床テクニック』の内容を、3Dイラストを用いてstep by stepで著した。これまでエビデンスがほとんどなかった切開・剥離・縫合などについて科学的根拠に基づきながら解説している。さらに、普段見ることのできないエキスパートたちのテクニックを、3Dイラストを使うことで360°あらゆる角度から余すことなく披露している!

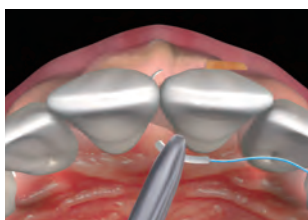
2016年大好評書籍



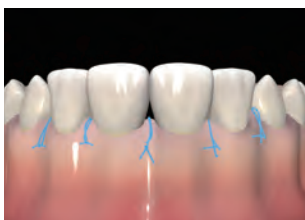
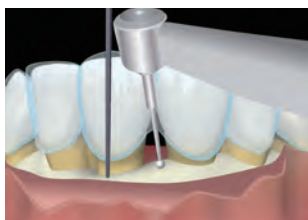
中田光太郎, 木林博之(監著), 岡田素平太, 奥野幾久, 小田師巳, 尾野 誠, 園山 亘, 都築優治, 山羽 徹(著).
2016年発刊 / 定価 本体18,000円(税別)
モリタコード: 208050742



3章6 乳頭再建術



3章2 歯肉切除術



ペリオドンタルプラスチックサージェリーののためのノウハウおよびハンドリングを わかりやすく紙面上に再現。手術時のチェアサイドに必携の書籍!

1章 ペリオドンタルプラスチックサージェリーののための外科基本手技

- 1章 1** 歯槽頂切開・歯肉溝内切開・減張切開
1. 適切な切開のフラップデザイン 2. 切開による影響
3. 歯槽頂切開・歯肉溝内切開 4. 縦切開・減張切開
- 1章 2** 全層弁・部分層弁剥離
1. 全層弁剥離 2. 部分層弁剥離
- 1章 3** 縫合・結紮
1. 結紮の種類 2. 単純縫合 3. マットレス縫合- 水平・垂直
4. 懸垂縫合 5. 連続縫合

2章 結合組織採取





- 2章 1** 口蓋よりの結合組織採取
1. シングルインシジョンテクニック 2. Zucchelli テクニック
- 2章 2** 上顎結節よりの結合組織採取
1. ウェッジオペレーション(三角切開法) 2. 平行切開法(四角切開法)

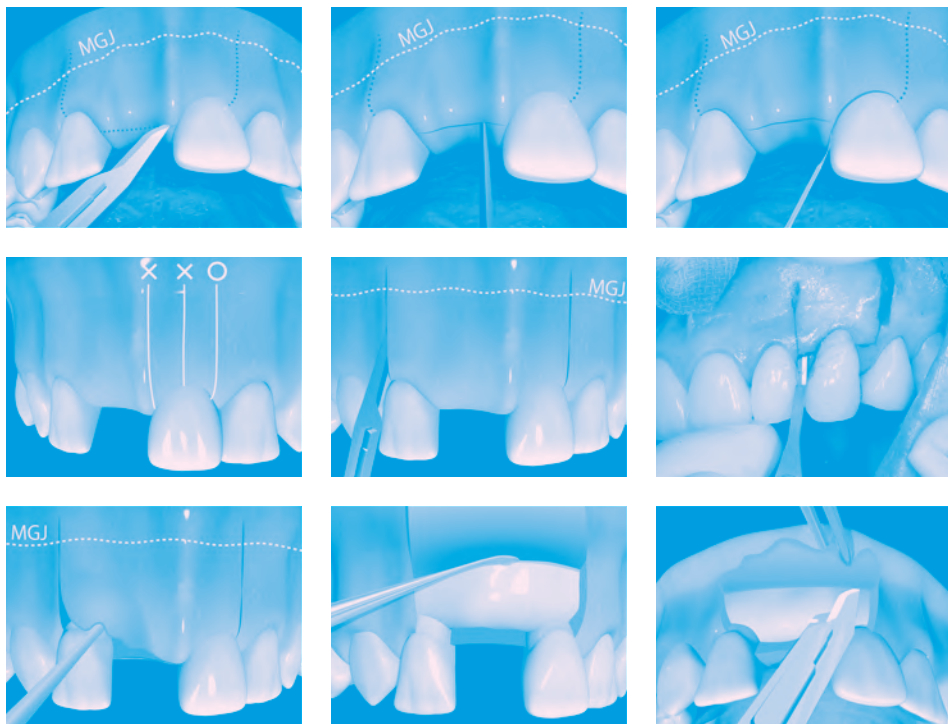
3章 ペリオドンタルプラスチックサージェリーの臨床テクニック

- 3章 1** 遊離歯肉移植術
1. 遊離歯肉移植術
- 3章 2** 歯冠延長術
1. 歯肉切除術 2. 歯肉弁根尖側移動術(Apically Positioned Flap)
- 3章 3** 歯肉増生術
1. 歯肉増生術
- 3章 4** 根面被覆術
1. 単独歯クローズドテクニック 2. 単独歯オープンテクニック- 台形弁テクニック
3. 複数歯クローズドテクニック- トンネルリングテクニック 4. 複数歯クローズドテクニック(VISTA テクニック) 5. 複数歯オープンテクニック(MCAF テクニック)
- 3章 5** 歯槽堤増大術
1. 歯槽堤増大術- 水平的: オープンテクニックとクローズドテクニック
2. 歯槽堤増大術- 水平・垂直的
- 3章 6** 乳頭再建術
1. 乳頭再建術

Evidence

Papilla Preservation Technique(PPT)の変遷

1985	Takei's papilla preservation technique (PPT)
切開デザイン	文献
	1)Takei HH, Han TJ, Carranza FA Jr, Kenney EB, Lekovic V. Flap technique for periodontal bone implants. J Periodontol 1985;56(4):204-210.
1995	Cortellini's modified papilla preservation technique (MPPT)
切開デザイン	文献
	2)Cortellini P, Pini Prato G, Tonetti M. The modified papilla preservation technique. A new surgical approach for interproximal regenerative procedures. J Periodontol 1995;66(4):261-266.
1999, 2001	Cortellini's simplified papilla preservation flap (SPPF)
切開デザイン	文献
	3)Cortellini P, Pini Proto G, Tonetti M. The simplified papilla preservation flap. A novel surgical approach for the management of soft tissues of in regenerative procedures. Int J Periodontics Restorative Dent 1999;19(6):589-599.
	4)Cortellini P, Tonetti MS, Lang NP, Suvan JE, Zucchelli G, Vangsted T, Silvestri M, Rossi R, McClain P, Fonzar A, Dubravec D, Adriaens P. The simplified papilla preservation flap in the regenerative treatment of deep intrabony defects: clinical outcomes and postoperative morbidity. J Periodontol 2001;72(12):1702-1712.



前歯部の再生療法に用いられることの多い切開法。Takei らのpapilla preservation technique (PPT) に始まり、創の閉鎖を容易にしたmodified papilla preservation technique (MPPT)、歯根間距離の狭小な場合に用いられるsimplified papilla preservation flap (SPPF) がある。骨欠損の位置や形態、用いる材料などを総合的に判断して使い分けられるが、ここではそれぞれのオリジナルの手技を記述するので、適応判断の根拠とされたい。

きりとり線

注文書

3Dイラストで見るペリオドンタルプラスチックサージェリー 天然歯編
エビデンスに基づいた切開・剥離・縫合
モリタ商品コード:208040081

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	支店・営業所

※ご購入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。